

久坂くにえ通信



昭和48年2月生まれ 0型 聖心女子大学文学部英文学科卒業 教育こどもみらい委員会副委員長
広報委員会所属 かがやく鎌倉を創る会所属 前関東若手市議会議員の会神奈川ブロック会長

第52号2012年7月・8月

夏本番・熱中症にはご注意ください！

■鎌倉の子育て環境について 一般質問概要

～公園～

子育て家庭からの要望として沢山いただくのが遊び場の確保です。新しい遊具の設置を行った公園については情報が行き届くよう、きらナビなどへの掲載を行うこと、また各地域で遊具や使い方など具体的な要望をワークショップの開催などを通じて把握し、公園の段階的な整備を進めるよう要望しました。

～こどもの家～

今年3月に編成された公共施設白書に、耐震確保・老朽化の課題があり、早急対策が必要などとしてこどもの家6施設が掲載されています。すでに2施設については対応が進められていますが、残りのこどもの家(大船第二・長谷・腰越・深沢)に関し早急に予算を確保するとともに具体的な取組を進めるよう要望し、迅速に計画を立て進めていく方向と回答をいただきました。

～保育園～

現行、入園(または入れない)のお知らせ決定の通知は2月下旬までに届きますが、入れない方は、次の入園先を探す、勤務先への育児休暇の延長の手続きなど様々なことを行わなくてははいけません。決定通知の前倒しの送付を要望し、早める回答をいただきました。

ミニコラム
 交付金の難しさ...
 ①視察に訪問した
 某町 人口4000人
 人少ない...
 おお~
 電線地中化を
 実施した美しい町並み
 地場木材を
 利用したすてきな
 町役場...
 ②鎌倉市は不交付
 団体で国からお金
 に乏しいです (おっか
 少ない)

■岡本保育園耐震強度確認と対策実施の早期化・請願採択

これまで耐震診断実施が不可能とされてきたサーモコンクリート造りの岡本保育園ですが、耐震診断が実施できる可能性が高まってきました。診断の上、強度確保の工事を実施すること、もしくは移転等を含めた暫定策の実施・並びに新園舎建設を着実に進めてほしいという請願が今回の定例会に提出されました。請願が付託された教育こどもみらい委員会において、耐震診断実施の速やかな実施とフラワーセンターを含めた速やかな用地確保を要望しました。

なお請願は、委員会と本会議において議員全員で可決しました。今後とも可及的速やかに行政が対応するように要望していきます。



■議員報酬削減・定数について

下記の職員給与の暫定削減に伴い、議会からも財政運営に協力すべきという観点から4%の給料削減を、今任期末の来年5月半ばまで実施することになりました。

なお6月定例会で出された議員定数削減、定数維持の陳情については、現在議会のありかた検討委員会で定数の議論を行っていることから、陳情で明記された削減数(10減等)に賛成できないという立場で反対しました。(同陳情は議会としても多数で否決されています)。

なお、私たちの会派では、現在議会では4つの常任委員会に分かれて活動していることから、4という数をベースとした議員定数削減を行うべきという考え方をもち、定数維持の陳情にも反対しています。

なお上記の姿勢で議会のありかた検討委員会での議論に臨んでいます。また議員定数と併せて、議会からのさらなる情報発信や、行政への監視機能・政策提言能力の向上も同時に進める必要があると考えています。

■暫定的職員給与の削減条例可決 職員給与に対する考え方について

私たち会派は2月定例会で提案された「平成24年度一般会計予算執行に関する附帯決議」に反対しました。その理由は、代表質問、予算特別委員会を通じた質疑、さらにはこの附帯決議で結論として求めた『平成24年度内の地域手当の削減』という狭い間口での議論では、財政改革につながる職員給与の本質的かつ体系的な見直しにならないと確信したからに外なりません。

平成18年の給与構造改革による地域手当は、全国一律の給与削減に対し地域格差や官民格差の是正機能として一定の役割を果たしてきました。

しかし、鎌倉市の職員給与が全国的にも高位の水準にあるという課題の解決のためには、地域手当の減額のみによるのではなく、超過勤務手当や共済費、さらには退職金のベースとなる給与体系の見直しが必要であり、併せて「人事評価の在り方」、「教育と人材活用」などの多角的かつ広角的な人事制度改革、「仕事のやり方やその管理」といった業務革新とあいまって進めることが求められます。

なお今定例会において、後期実施計画(市で実施する各事業をもりこんだ計画)を行うための財源が約107億円不足していることから、その一部を確保することを目的として職員給与の暫定削減の改正条例が提案されました。2年間で約18億の効果が見込まれています。

しかし、その削減の中身を見ると、給与に加えて地域手当も従来の15%から12%へと減額されているものの、その理由については「削減目標の額を達成するため、まず給料の削減を行い、足りない部分を地域手当で削減を図った」という説明が行われています。

職員給与の暫定削減に伴う地域手当の減額は、地域手当を含む職員給与の見直しという位置づけで行われたのではないことが明らかになっています。

この意味では、職員給与の見直しの緒に就いたとは評価できるものではなく、今後も、私は「財政改革につながる職員給与の本質的かつ体系的な見直し」に繋がる活動をしてまいりたいと考えています。

ご自宅周りを5枚でも10枚でもポスティングして下さる方を募集しています!

募集しています

久坂くにえを応援して下さる方
この通信の配布などお手伝い下さる方

サポーターを随時募集しています。

お気軽にご連絡ください!お待ちしております

久坂くにえサポーターズクラブ

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302

TEL/FAX 0467-47-1905 メール:mail@kkusaka.net